



後退警告アラームキット

RT1200 トレンチャ用

モデル番号25427

モデル番号25427E

取り付け要領

注 このキットを取り付ける前に、ソフトウェア (Rev. G) をインストールしてください。診断や修理については弊社代理店におたずねください。

⚠ 警告

カリフォルニア州

第65号決議による警告

米国カリフォルニア州では、この製品に、ガンや先天性異常などの原因となる化学物質が含まれているとされております。

取り付け

付属部品

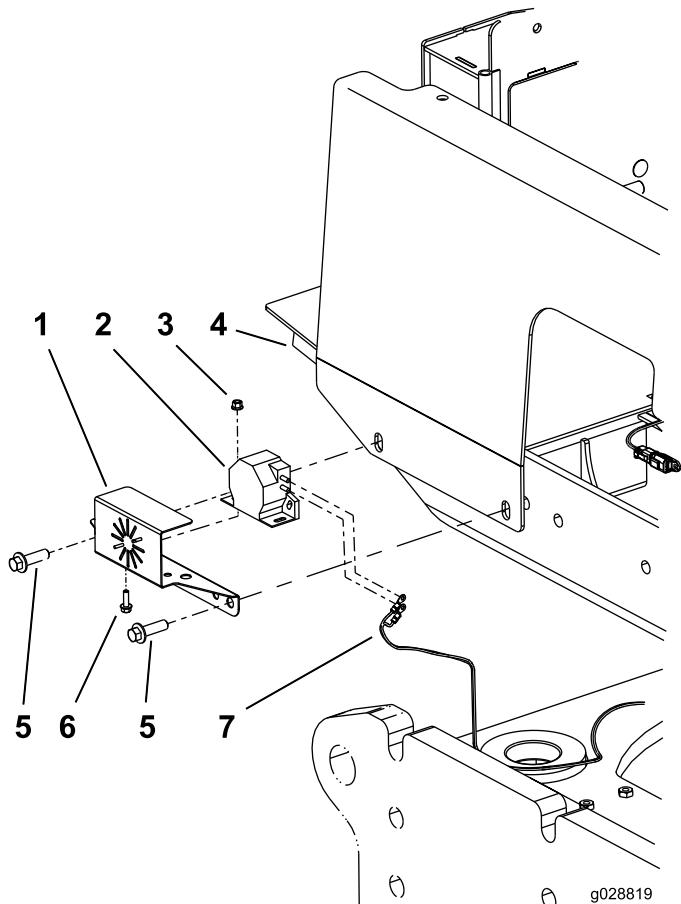
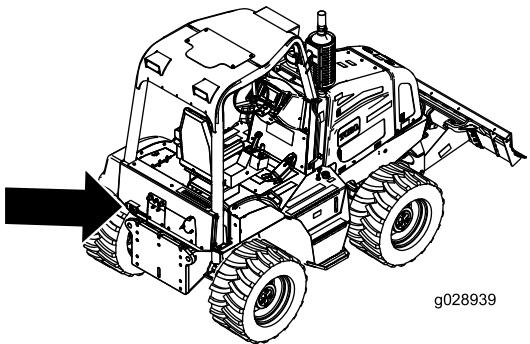
すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
ブラケット	1	
アラーム	1	音声アラームを取り付けます。
ボルト (M6-1x20)	2	
ナット (M6-1)	2	
ワイヤハーネス	1	ワイヤハーネスを取り付けます。
ケーブルタイ	6	
必要なパーツはありません。	—	音声アラームの動作確認をします。



音声アラームを取り付ける

- 機体後部についているボルトを取り外す図1。
- ブラケットにアラームを取り付ける; ボルト (M6-1 x 20) 2本とナット (M6-1) 2個を使用する (図1)。
- 既存のボルトのねじ山にロッキングコンパウンドを塗る (図1)。
- 既存のボルトを使って機体後部にブラケットを取り付ける (図1)。



1. ブラケット
2. アラーム
3. ナット (M6-1)
4. 機体の左後部
5. 既存のボルト
6. ボルト (M6-1x20)
7. ワイヤハーネス

ワイヤハーネスを取り付ける

- キックプレートをフレームに固定しているボルト (4本) を外してプレートを外す図2。

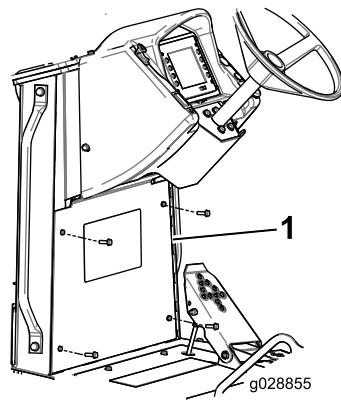


図2. キックプレート

2. フットプレートをフレームに固定しているボルト (4本) を外してプレートを外す図3。

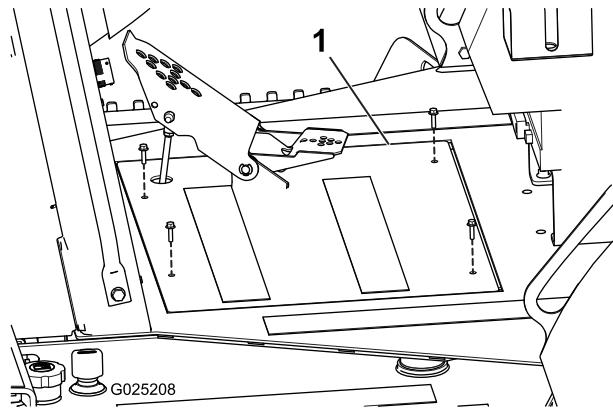


図3. フットプレート

3. アラームにワイヤハーネスを接続する (図1)。
4. ハーネスをキャブの下からステアリングコラムの下部へ導く (図4)。

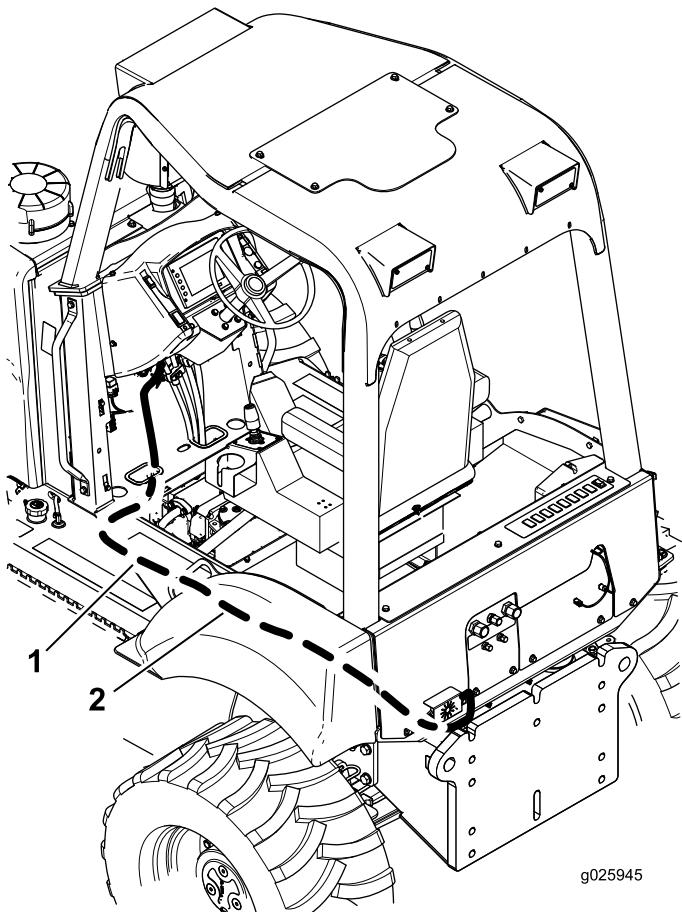


図 4

1. キャブの下にワイヤハーネス 2. ワイヤハーネスをケーブルタイで固定する。

5. ハーネスのコネクタをメインハーネスに接続する [図 5](#)。

注 使用しないコネクタが1つあります ([図 5](#))。

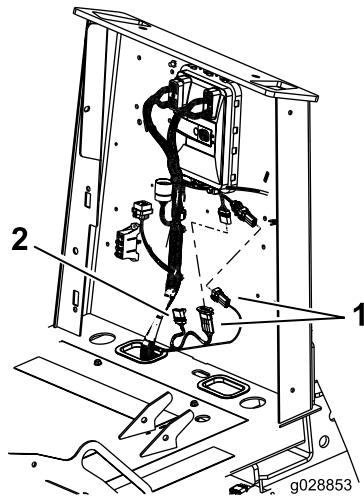


図 5

1. コネクタ 2. このコネクタは使用しない。

6. キャブ下で、ケーブルタイを使ってワイヤハーネスをメインハーネスに固定する。

7. キックプレートとフットプレートを取り付ける。

音声アラームの動作確認をする

- 始動キーをONにしエンジンは始動させない走行ペダルを後退方向に踏み込んで、アラームが作動することを確認する。
- 始動キーをONにした状態で、ジョイスティックを後退方向に操作する。

注 ジョイスティックと走行ペダルを操作した時にアラームが作動すれば正常である。アラームが作動しない場合には、ソフトウェアが Rev.G 以上のものに更新されているかどうか確認し、ソフトウェアに問題がなければ配線を調べる。



Count on it.